

# 区議会レポート

# 111号

葛飾区議会議員

## かわごえ誠一

2025年3月18日発行



### 本号の内容

表面：令和7年第一回定例会報告  
裏面：予算審査特別委員会報告他

発行：

かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

fax 03-3697-0137

## 令和7年区議会第一回定例会開会

◆令和7年葛飾区議会第一回定例会が2月14日（金）に開会し、3月27日（木）までの42日間の会期で開催されています。

### ■第六次一般会計補正予算 61億6,176万円議決

◆今定例会冒頭に令和6年度第六次補正予算が上程されました。HPVワクチン接種助成、保育園など私立児童福祉施設への助成、成年後見センター事業への助成の他、各基金への積立など61億6,176万円が2月27日（木）の中間本会議で議決されました。

### ■令和7年度葛飾区一般会計当初予算案 過去最大級 2,573億6,000万円上程

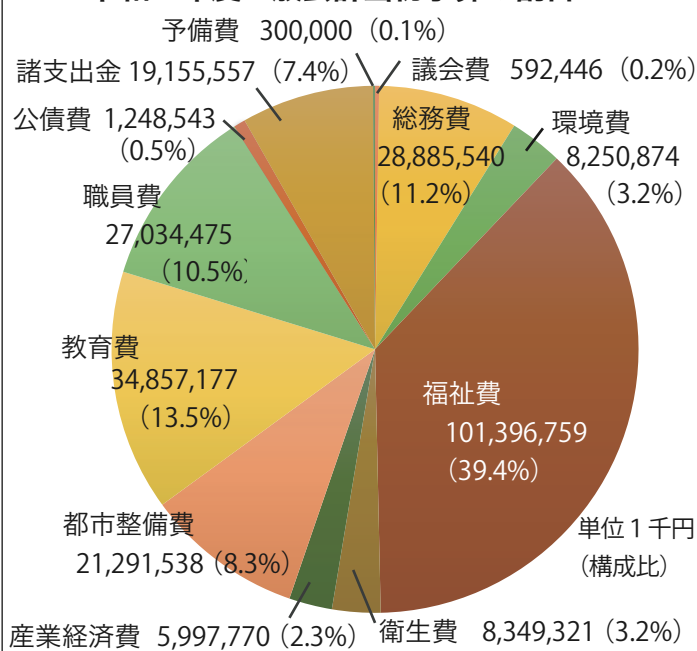
◆今定例会では令和7年度当初予算案が上程されました。◆その内、一般会計では過去最大規模となる2,573億6千万円が計上されました。◆歳入面では納税義務者数や区民所得の増加などによる特別区民税の増や、特別区交付金の増を見込むことなどから81億円の増となっています。◆一方、歳出面では物価高騰の影響により事業費全体が増加傾向にあることや、子育て支援施設などへの経費、児童相談所への措置費など扶助費が高水準で推移することが見込まれています。◆最大規模とはいえ物価高騰の影響や、多様化する行政需要への対応など見通は厳しい状況であることに注意しなければなりません。◆当初予算案は定例会開会后に設置された予算審査特別委員会分科会で審査されたのち、3月11日に予算審査特別委員会で採決され、賛成多数で承認されました。

### ■予算案概要から

◆今回の予算案では、高齢者の聞こえのコミュニケーション支援事業、公立学校の修学旅行費などの無償化、ケアリーバーへの経済的支援、スケートボード場整備、婚活支援事業、公共トイレの環境整備（様式化）などが新規事業として盛り込まれています。

◆その他、がん対策の推進、障害者施設の拡充、子ども・若者支

### ■令和7年度一般会計当初予算の割合



援体制の充実、不登校対策プロジェクト（校内サポートルームの拡充）、避難行動要支援者対策、防犯対策の強化、緑と花のまちづくり事業などが拡大事業として位置づけられています。

### ■葛飾区公文書管理条例制定へ

◆3月18日の総務委員会において公文書管理条例が上程されます。◆それとともに、情報公開条例が改正され、葛飾区の条例に公文書が明確に位置づけられることになりました。◆今後、公文書の保存方法の検証、職員の研修等が進められる予定です。

### ■かわごえ誠一連絡先■

〒124-0012 葛飾区立石 8-4 7-1 8

携帯電話 090-2932-7315

e-mail : info@kawagoeseiichi.com

### ◆かわごえ誠一プロフィール◆

●1963年3月川崎市生まれ ●立石在住35年 ●防災士 ●子育てネットワーク・学童保育・PTAなどの活動に取組む ●都議会議員秘書を経て2013年区議選で初当選・2021年三期目当選 ●議会議員所属：保健福祉委員会・議会運営委員会・危機管理対策特別委員会など

かわごえ誠一オフィシャルサイト [www.kawagoeseiichi.com](http://www.kawagoeseiichi.com) →

日々の活動はFacebook かわごえ誠一をご覧ください。



# 令和7年第一回区議会定例会 区政一般質問報告

◆2月27日(木)に開かれた本会議にかわごえ誠一が区政一般質問に登壇しました。◆ここではその質問項目を報告します。

## 1：環境行政とネイチャーポジティブについて

- ◎環境行政の全般的な課題について伺いました。
- ◆水元小合溜の自然共生サイト登録・めだかの里親について
- ◆水元公園の特定外来生物・カミツキガメの対策について
- ◆みどりと花のフェアかつしかの課題について
- ◆水と緑のマスタープランとネイチャーポジティブについて
- ◆ゼロエミッションの状況・学校断熱改修実証の今後について
- ◆全プラ回収の推進について ◆環境部の人事について

## 2：多文化共生について

- ◎増加する外国人と多文化共生について伺いました。
- ◆外国人住民の状況の把握と課題分析について

- ◆多文化共生の情報発信と支援団体の連携・ネットワーク
- ◆子育てをする外国人の現状との支援について
- ◆日本語ステップアップ教室・日本語学級の課題について
- ◆ICT活用による情報提供の多言語化とマニュアルについて
- ◆入学前の情報提供について ◆文化国際課の組織について

## 3：立石のまちづくりについて

- ◎再開発が進む立石のまちづくりの全体像について確認しました。
- ◆まちづくり協議会について
- ◆パブリックスペースとしての道路の活用
- ◆立石地域の公共施設について
- ◆立石の歴史・文化の継承について
- ◆バス交通などについて
- ◆人口増と近隣小学校の整備について
- ◆まちづくりの継続的な支援体制について



# 令和7年度予算審査特別委員会 分科会報告

◆第一回定例会では令和7年度当初予算案が上程され、予算審査特別委員会が設置されました。◆3月4日の総括質疑を皮切りに費目別の四つの分科会に分かれ審査されました。◆かわごえ誠一は福祉費と衛生費を審査する第二分科会(3月6日開催)及び、教育費と各特別会計などを審査する第四分科会(3月10日開催)に所属しました。◆以下、分科会でのかわごえの発言の要旨を報告します。

## ◆第二分科会 (福祉費・衛生費)

### ■ 福祉費 ■

#### ● 社会福祉費

◆障害者就労促進事業経費：精神障害に罹患する方が増えているが、精神障害は医療との関係が深いため、支援体制の検討が必要である。就労支援について、アートと福祉をつなげ、製品化するなど先進的な取り組みがあるが、多様な分野をつなげたり、作品を掘り起こすためにコーディネートする力が求められる。就労支援充実のため、委託など専門的な組織との連携を検討を求める。

#### ● 児童福祉費

◆子どもの権利擁護事業経費：いじめなど子どもの権利保障のためには多様な相談窓口の調整、組織を越えた連携が必要になる。先進事例を参考に子どもの権利擁護機関の検討を求める。

◆子ども・若者支援事業経費：子ども・若者活動費の助成金がいづらくなっている。様々な形で子どもや家庭への支援をしている現場の団体の意見を丁寧に伺い支援の充実を求める。

◆ヤングケアラー等支援事業経費：ヤングケアラーを支援するためには様々な機関の調整が必要のため、コーディネーターの導入が重要になる。また、ピアサポートの先進事例の共有など求める。

◆児童相談所管理運営経費：児童虐待防止のためには子どもや家庭に寄り添った支援が重要であり、職員の資質向上が求められる。また、平成26年に新小岩で発生した児童虐待死事件を繰り返さないため、子どもの命を守ることを最優先に、常に他自治体や他機関との緊密な情報共有をし、子どもや家庭からのSOSを見落とさないための職員の研修・意識向上に務めることを強く求める。

### ■ 衛生費 ■

#### ● 公衆衛生費

◆精神障害者自立支援経費：精神疾患の患者が増えているが、就労移行支援などの情報が届きにくい状況がある。患者にとってアクセスしやすい相談窓口の設置や、ホームページなどを活用して精神障害に関する情報発信や支援の情報提供を求める。

#### ● 環境衛生費

◆環境衛生事務経費：コロナ禍後、増加するインバウンドに比例して民泊が増加し、苦情等も増えている。住民の住環境を守るため、民泊へのガイドラインの改正と周知を求める。

## ◆第四分科会 (教育費・特別会計他)

### ■ 教育費 ■

#### ● 教育総務費

◆学習センター・学校図書館運営経費：学校図書館のガイドラインについて改めて教育委員会として現状を検証し、学校現場に方向性を明確にすべき。新聞購読は活用状況を把握し、新聞ワークシートコンテンツについては学校図書館に繋げ、活用を求める。

◆総合教育センター管理運営経費：総合教育センターにセンター長を配置した効果を分析し、ポストの継承に期待する。

◆充実した日本語指導事業経費：外国ルーツの子どもへの指導について教職員に対し外国の宗教や文化の違いにもとづく人権意識の啓発や多文化共生の理解を進めるための研修を求める。

◆校内サポートルーム整備経費：校内サポートルームの全校整備に向け、センターとしての学校へのバックアップ体制整備を求める。不登校未然防止のためスクールカウンセラーの勤務日以外でも相談室を開放し、活用をする方策の検討を求める。

◆スクールソーシャルワーカー派遣事業経費：優秀なスクールソーシャルワーカーを継続的に確保するための取り組みを求める。

#### ● 小学校費・中学校費

◆学校給食運営経費：給食室の設備の老朽化が進んでおり、計画的な対応を求める。昨今の食材費の高騰に対し、学校現場の対応が限界に来ているため、補正予算などでの早急な対策を求める。

#### ● 社会教育費

◆地域教育推進経費：コミュニティスクール導入に向けては地域コーディネーターの専門性の確保をするとともに、学校任せにしないために、社会教育主事の導入や指導主事との連携を求める。

◆図書館管理運営経費：「区立図書館の基本的な考え方【取組方針】」による図書館サービスを推進する姿勢を評価し、電子書籍の充実、子どもの読書活動推進、ボランティア育成などを求める。

◆博物館管理運営経費：郷土と天文の博物館は開設から30年以上が経過し、施設面や体制面、学芸員の継続性などの課題が生じている。博物館法の改正なども含め明確な方針を立てるべきだ。

#### ● 社会体育費

◆障害者スポーツ推進経費：障害者スポーツ振興の方向性を明確にし、推進するための目標を示すことを求める。

### ■ 特別会計 ■

#### ● 介護保険事業特別会計

◆地域包括支援センターの直営設置に向け、課題整理を求める。